

【事業者用】 児童発達支援・放課後等デイサービス 自己評価表 集計表 NO.1

集計日：令和 3年 2月 12日

事業所名：プエオキッズ

従業員数 9

回収数 9

割合 100 %

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3	6	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>土曜日祝日など利用児が多いときはスペースが狭いと感じる時がある。</li> <li>長期休みや曜日によっては手狭に感じるところもある。</li> </ul>
	②	職員の配置数は適切であるか	5	3	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>利用児一人に対して職員が一人担当できるようにしている。危険がない。</li> <li>スタッフの体調不良や急なお休み時はいるスタッフで対応している。</li> </ul>
	③	本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障がいの特性に応じた設備整備が適切になされているか	9	0	0	
	④	清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間が確保できているか	7	2	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>毎日掃除や換気などを行っている。</li> <li>発達成長に合わせた道具（ベン、ハサミなど）椅子、テーブルが少ない。</li> </ul>
業務改善	①	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参加しているか	3	5	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>やりたい。時間の確保の仕方を考える。工夫。</li> </ul>
	②	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7	2	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>今回初めて実施している。</li> </ul>
	③	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4	4	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>する予定。</li> <li>これから。</li> <li>はじめて実施。</li> <li>オープンに公開していけると良いと思う。</li> </ul>
	④	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	6	1	
	⑤	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	7	2	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>コロナ</li> </ul>
適切な支援の提供	①	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を作成しているか	9	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>定期的に面談やアセスメントを行い計画に反映させている。他スタッフにも周知している。</li> </ul>
	②	児童発達支援ガイドラインや放課後等デイサービスガイドラインに基づき、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画において子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容を記載しているか	8	1	0	
	③	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を作成しているか	8	1	0	
	④	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援が行われているか	8	1	0	
	⑤	活動プログラムの立案をチームで行っているか	7	2	0	
	⑥	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7	2	0	
	⑦	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	7	2	0	
	⑧	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7	2	0	
	⑨	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	5	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>そのための時間は設けてはいないが気付いた点は聞く関係をとるようにしている。</li> <li>翌日文章やメールにて。</li> <li>パートで終了時間が早いため振り返りの共有がなかなかできず。支援時間内に気になる点は解決していきたい。</li> </ul>
	⑩	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7	2	0	
	⑪	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	8	1	0	

【事業者用】児童発達支援・放課後等デイサービス 自己評価表 集計表 NO.2

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点
関係機関や保護者との連携	① 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	7	2	0	
	② (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関との情報共有や連絡調整を適切に行っているか	8	1	0	
	③ (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医等や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	8	1	0	
	④ 児童発達支援事業所及び放課後等デイサービス事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有が行われているか	6	3	0	
	⑤ 他の障害福祉サービス事業所等への円滑な移行支援のため、それまでの支援内容等についての十分な情報提供が行われているか	4	4	1	・移行時は情報提供は考えているがまだ症例がない。
	⑥ 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	6	3	0	
	⑦ 児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障がいのない子どもと活動する機会があるか	0	5	4	・今のところないがこれから交流の場をつくっていく予定。 ・コロナの影響あり。 ・コロナが落ち着いたら積極的にそのような取り組みをしていきたい。 ・職員、利用児の子供、兄弟などに交流している。
	⑧ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	6	3	・コロナが蔓延するリスクがあるため行っていない。 ・コロナ ・コロナが落ち着いたらそのような取り組みをしていきたい。
保護者への説明責任等	① 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8	1	0	
	② 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明を行っているか	8	1	0	
	③ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	3	6	0	
	④ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8	1	0	
	⑤ 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8	1	0	・面談など随時行っている。
	⑥ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	6	3	0	・コロナ関係のため行っていない。 ・コロナの関係で一回しか行われていない。 ・コロナで中止になってしまったりしているので落ち着いたらまた取り組みを再開できたらと思う。
	⑦ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8	1	0	
	⑧ 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8	1	0	
	⑨ 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	8	1	0	・LINEやおたよりを配信配布している。
	⑩ 個人情報に十分注意しているか	8	1	0	

【事業者用】児童発達支援・放課後等デイサービス 自己評価表 集計表 NO.3

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点
非常時の対応	① 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	7	2	0	
	② 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	2	4	3	
	③ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	3	5	1	
	④ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に記載しているか	3	5	1	
	⑤ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3	6	0	・保護者から事業者でアナフィラキシーショック起き、エピネフリンの指示なら医師からになり救急搬送の対応と考えている。
	⑥ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	8	1	0	・スタッフ全員が情報を共有できるようにしてある。